UXIL ステッピア 補助手すり(後付け用) 取付け説明書

■施工される方へのお願い

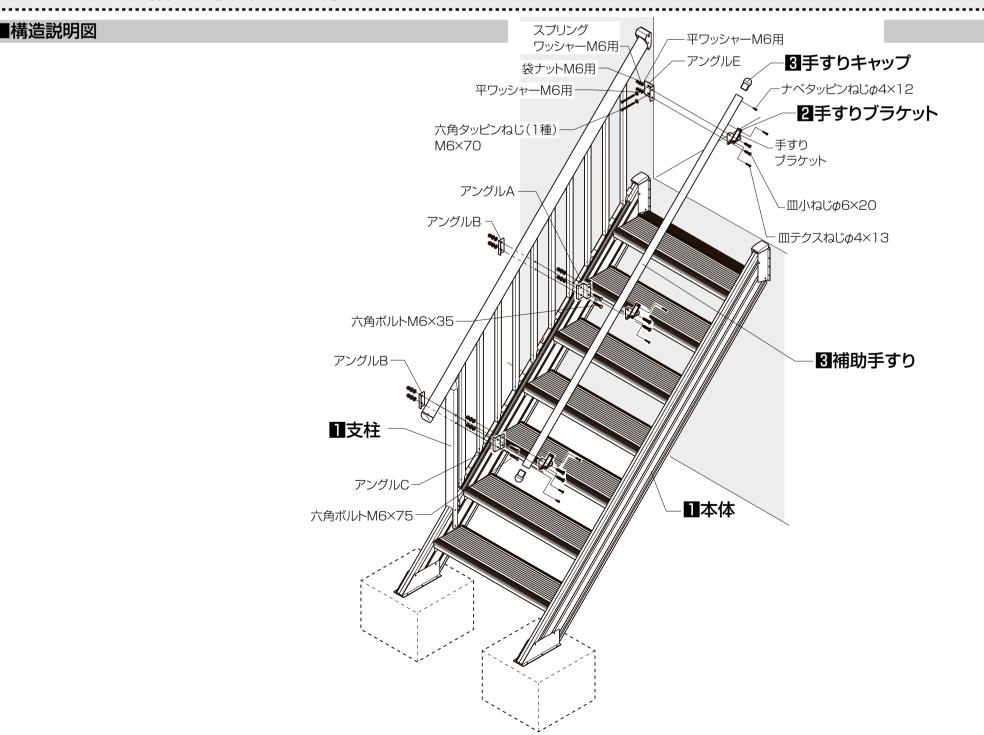
- ●本製品の施工の際は、ステッピア本体に同梱の取付け説明書を併せてご使用ください。
- ●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて 記載していますので必ずお読みください。
- ▲注意…取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害、軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定 されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 警告

- ※製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ●部材の固定
- ・組立てねじ・ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中緩まないように締付けてください。
- ・躯体に固定する部品は必ず指定のタッピンねじで、柱・胴差しなどの構造材に取付けてください。

▲ 注 意

- ※製品倒壊のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ●施工上について
- ・当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ・取付けは専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因になる ことがあります。
- ●シーリングについて
- ・シーリングは指定の個所に必ず行ってください。



1/4

■取付け順序

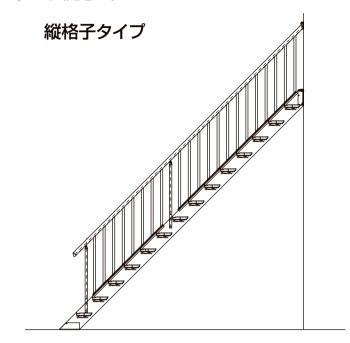
■本体の組立て

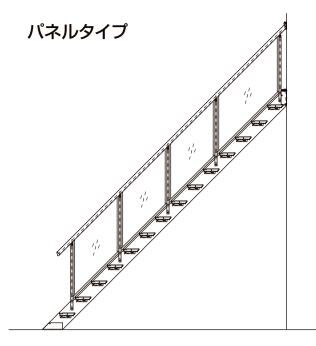


■取付け詳細

■本体の組立て

●「ステッピア取付け説明書」又は、「ステッピア取付け説明書 パネル仕様」を参考に本体を組立ててください。 ※補助手すりブラケットの数量は、サイズによって下表のようになります。これより少ない数量での取付けは行わないでください。





■縦格子タイプ

ステッピア本体	本体サイズ	1200	1500	1800	2100	2400	2700	3000
	ステップ数	3	4	5	6	7	8	9
	支柱本数	1	1	1	1	1	1	1
補助手すりブラケット	支柱取付けタイプ	1	1	1	1	1	1	1
セット後付け	格子取付けタイプ	0	0	1	1	1	2	2
* 1	70柱取付けタイプ							
× 1	躯体取付けタイプ	1	1	1	1	1	1	1
ステッピア本体	本体サイズ	3300	3600	3900	4200	4500	4800	5100
	ステップ数	10	11	12	13	14	15	16
	ステップ数支柱本数	10	11		13	14	15 2	16 3
補助手すりブラケット		10	11					
補助手すりブラケットセット後付け	支柱本数	1	11 1 1 3		2	2	2	3
	支柱取付けタイプ	1	1	12	2	2	2	3

■パネルタイプ

ステッピア本体	本体サイズ	1200	1500	1800	2100	2400	2700	3000
	ステップ数	3	4	5	6	7	8	9
	支柱本数	2	2	2	3	3	3	3
補助手すりブラケット	支柱取付けタイプ	1	1	1	2	2	2	2
セット後付け	格子取付けタイプ	0	0	0	0	0	0	0
* 1	70柱取付けタイプ							
* 1	躯体取付けタイプ	1	1	1	1	1	1	1
ステッピア本体	本体サイズ	3300	3600	3900	4200	4500	4800	5100
ステッピア本体	本体サイズ ステップ数	3300	3600	3900	4200	4500 14	4800 15	5100
ステッピア本体								
ステッピア本体 補助手すりブラケット	ステップ数	10	11	12	13	14	15	16
	ステップ数支柱本数	10	11	12	13	14 5	15 5	16 5
補助手すりブラケット	ステップ数 支柱本数 支柱取付けタイプ	10 4 3	11 4 3	12 4 3	13 4 3	14 5 4	15 5 4	16 5 4

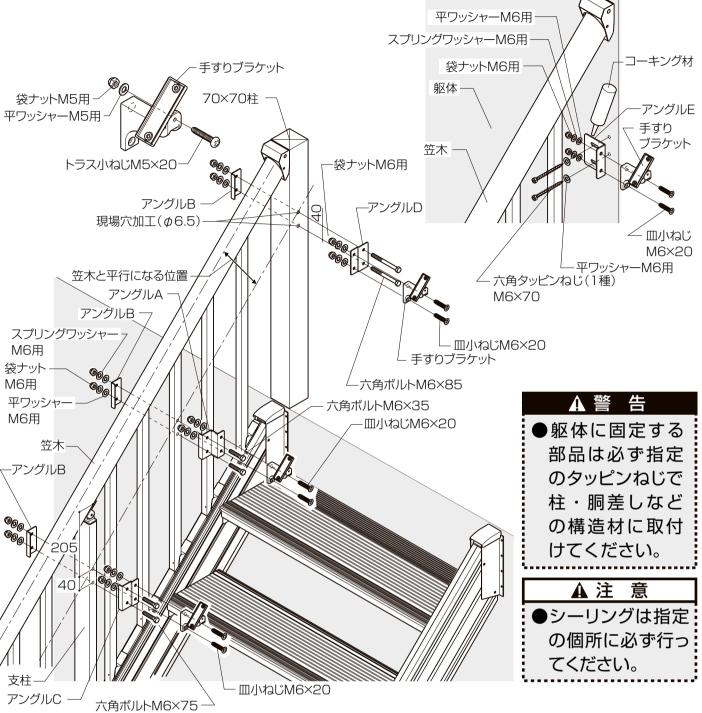
※1:階段の最上段のブラケットの取付けは、現場に合わせて使い分けてください。

2手すりブラケットの取付け

2手すりブラケットの取付け

- ①手すりブラケットを組立てます。
- ②支柱に笠木の下から205mm下がった所にφ6.5の穴をあけます。
- ③図のように支柱にアングル·手すりブラケットを取付け、補助手すりを笠木と平行になるようにあてて、 その他のアングル·手すりブラケットの位置出しを行って取付けてください。





3補助手すりの取付け

図補助手すりの取付け

- ①補助手すりの長さを両端150mm以下になるように切断します。
- ②補助手すりの端部から15mmの所に現場穴加工($\phi 4.5$)をあけて手すりキャップを取付けます。
- ③補助手すりの両端の出寸法を確認し、皿テクスねじ ϕ 4×13で手すりブラケットに取付けます。

